



1. 全体。2. 遠景。3. メインエントランス。4. 傾斜窓と本部石。5. 外観。
6. 外観。7. 立抗ELV。8. Lab。9. トンネル。10. 夜景。

沖縄科学技術大学院大学 第1研究棟・管理棟 新築

Okinawa Institute of Science and Technology Laboratory 1 & Center Building

■施設概要

建築主	沖縄科学技術研究基盤整備機構
所在地	沖縄県国頭郡恩納村字谷茶
敷地面積	482,878 m ²
建築面積	8,099 m ²
延べ面積	25,271 m ²
構造	S / SRC / RC 造
階数	地上3階、地下3階
最高高さ	27.14m
竣工	2010. 3. 31
設計監理	日建設計・コンパネアソシエイツ・国建

■コンセプト

・沖縄科学技術大学院大学は、世界最高水準の研究・教育施設を目指して創設される大学院大学です。

キャンパスは手付かずの自然の保護を最優先するため、建物を尾根に配置して沢を守り、トンネルとELVでアプローチして道路や駐車場面積を軽減する配置計画としました。

世界遺産の今帰仁城にも使われた、本部石灰岩の石積と、セラミックシングル張りの外壁が、緑の景観に溶け込んでいます。

研究施設はこれまでの日本の大学のものと大きく異なる、オープンラボ形式で、中央ラボサポートとして最新のイメージング施設やRI施設、動物施設なども備えています。